

松園地区 地域づくり計画書

松園、いいよね！



春の南部片富士湖



松園中心地域



初秋のカモシカ峠



松園芸術文化祭



緑豊かな中央公園



松園夏祭り

平成25年 10月

松園地区自治協議会

松園地区地域協働推進委員会

目 次

1	計画策定の趣旨	1
2	松園の将来像	2
	(1) スローガン	
	(2) 活動テーマ	
3	活動計画	3
	《保健・福祉分野》	
	《安全・地域分野》	
	《教育・文化分野》	
	《生活の利便分野》	
	《自然・環境分野》	
	《その他の分野》	
4	松園地区地域づくり計画図と活動計画表	4
5	資料	6
	(1) 松園地区の概要	
	(2) 検討経過	
	(3) アンケート結果	
	(4) 町内会等からの提案	
	(5) 松園地区地域協働推進委員会での検討	
	(6) 松園地区地域協働推進委員会要領	
	(7) 松園地区自治協議会規約	

1 計画策定の趣旨

松園地区は、第1期は岩手県住宅供給公社により「松園ニュータウン」として1970年から1980年にかけて開発が行われ、1972年から県営団地や1戸建て住宅の入居が始まりました。計画面積：215ヘクタール、計画戸数：4,419戸、計画人口：15,000人は東北最大級の団地計画と言われ、建設されたニュータウンは、道路、水道、公園、病院、学校、幼稚園や商業施設の配置にも配慮した団地として注目されました。

第2期は、同公社が2次開発として整備した「サンタウン松園」が1986年から2000年にかけて、民間企業が開発した「グリーンパーク小鳥沢」が1989年から2000年にかけて、それぞれ宅地を供給しました。

この3つの団地の町内会・自治会と、周囲の「東黒石野」「小鳥沢」「四十四田」の町内会・自治会がともに「松園地区自治協議会」を2001年に結成して地域づくりに取り組んでいます。

しかし、開発着手から40年以上を経た現在では、開発当初からの雪対策などの課題に加えて、住民の減少と高齢化、地域コミュニティの担い手不足、空家の増加に伴う防犯対策や生活環境、ライフスタイルや価値観の変化による近隣との交際の希薄化など、さまざまな課題を抱えるようになりました。

このような時期に、盛岡市は、平成17年3月に策定した「盛岡市総合計画～共に創る元気なまち県都盛岡～」の基本構想において、協働のまちづくりの推進や市民参画を進めることとしました。また、平成22年3月に策定した「盛岡市自治体経営の指針及び実施計画」において、多様な主体が参画するまちづくりを第一に掲げ、地域コミュニティにおいて地域の多様な主体が活力を結集し、相互に連携・分担して、地域が必要とする社会的サービスの提供に、主体的かつ効果的・効率的に取り組む「地域協働」の仕組みづくりを進めることとしました。この仕組みは、地域を構成する住民、町内会・自治会、NPO、学校、商店や事業所等の多様な主体と市が、地域の特性や課題などを共有したうえで、それぞれの特性などを考慮し、役割を分担しながら、一体となって地域が求めるまちづくりやサービスに柔軟に対応しようとするものです。

このような状況を踏まえ、松園地区においても地域づくり組織として「松園地区自治協議会」の中に「地域協働推進委員会」を設置し、「地域づくり計画」を策定して、その実現のために協働して取り組んでいくこととしました。

委員会では、松園地区の現状認識、課題や将来像などについて実施した住民アンケート結果、各町内会・自治会からいただいた提案をもとに検討を重ね、ここに「松園地区地域づくり計画 松園、いいよね!」を策定しました。ご協力いただきました皆様に深く御礼申し上げます。

担当させていただきました委員会委員一同、今回定めましたこの「地域づくり計画」に基づいて地域協働の取り組みを進めていくことによって、松園地区が必要とするニーズが明確になり、必要なサービスの提供が行われることや、松園地区の将来像を共有して活動の意義や目的が広く理解され、地域づくり活動に参画しようとする動機となること、そして、できるだけ多くの住民の皆様が地域づくりに参画していただき、成果と達成感や充実感を実感することによって地域づくりに対する関心が高まることを願っております。

2 松園の将来像

(1) スローガン

松園地区の地域づくりの合言葉を

松園、いいよね！

とします。

(2) 活動テーマと目指す姿

地域づくりの活動を5つの分野に整理し、活動テーマと将来的に目指す姿を定めて地域づくりを進めます。

《保健・福祉分野》 「子どもから高齢者まで元気なまち」

安心して子育てができ、健康に暮らせ、高齢者に生きがいがあり、支え合っ
て暮らしているまちを目指します。

《安全・地域分野》 「冬も安心、快適なまち」

安全で安心して暮らせ、活動や交流が活発で、冬でも快適に暮らせるまちを
目指します。

《教育・文化分野》 「子どもの個性を育むまち」

知力・体力など子どもたちの個性を伸ばす教育レベルが高く、歴史を掘り起
こして大切にするまちを目指します。

《生活の利便分野》 「だれもが便利に暮らせるまち」

買物など日常生活が便利で、だれもが自分で移動しやすいまちを目指します。

《自然・環境分野》 「松園ガーデン・花と自然と調和したまち」

花とみどりが豊かで、自然と調和しているまちを目指します。

3 活動計画

活動テーマと目指す姿を実現するための具体的な活動を、ここ数年で取組みを開始する「短期」、少し準備をしてから取組む「中期」と、じっくり検討を重ねて取組む「長期」に区分して、以下のとおり計画します。

なお、◎印の活動は平成25年度から開始します。

《保健・福祉分野》 「子どもから高齢者まで元気なまち」

- | | | |
|----|-----------------|-----------------|
| 短期 | ◎子育てネットワーク組織の結成 | ・高齢者向けプレイロットの整備 |
| | ・訪問型いきいきサロンの開催 | ・健康フェスティバルの開催 |
| 中期 | ・子育て・高齢者交流拠点づくり | |

《安全・地域分野》 「冬も安心、快適なまち」

- | | | |
|----|-----------------------|-------------------|
| 短期 | ◎「冬も安全な道の整備」現地調査編 | ◎情報発信システムの整備 |
| | ・子どもから高齢者までの交通安全教室の開催 | ・ワンワン防犯パトロール隊の結成 |
| 中期 | ・人材バンクの設立と地域通貨の利用 | ・「冬も安全な道の整備」改善実行編 |
| 長期 | ・避難場所運営マニュアルの整備と訓練 | |

《教育・文化分野》 「子どもの個性を育むまち」

- | | | |
|----|--------------------------|---------------------|
| 短期 | ◎オリエンテーリング・ウォークラリー | ◎世代をつなぐ交流会の開催 |
| | ・地域の文化遺産の活用（奥州街道・小野松観音等） | |
| 中期 | ・教員OB等による寺子屋の実施 | ・歴史を掘り起こし、映画化等、形に残す |
| | ・冬のイベントの実施 | |
| 長期 | ・町内対抗大運動会の開催 | ・ファミリーマラソン大会の復活 |

《生活の利便分野》 「だれもが便利に暮らせるまち」

- | | | |
|----|--------------|------------------|
| 短期 | ◎「松の市」の活性化 | ・「環境直し隊」の結成 |
| 中期 | ・日曜朝市の開催 | ・公共交通の充実 |
| 長期 | ・松園お買い物バスの運行 | ・空き店舗を活用した手作り品販売 |

《自然・環境分野》 「松園ガーデン・花と自然と調和したまち」

- | | | |
|----|----------------------|------------------------|
| 短期 | ◎小鹿牧場の有効活用 | ・団地法面、街路樹等、良好な環境の保全と整備 |
| | ・環境保全・整備の組織づくり | |
| 中期 | ・「松園オープンガーデン」お庭めぐり事業 | |
| 長期 | ・空地・空家の活用 | |

《その他の分野》

- | | | |
|----|------------------|--------------------------|
| 短期 | ・松園ジオラマ（模型）造り | |
| 中期 | ・全国ニュータウンサミットの開催 | ・松園ブランディング作戦（ロゴマーク・サイン等） |

4 松園地区地域づくり計画図と活動計画表

松園地区地域づくり計画の将来像と活動計画を次のとおり整理し、主要な公共施設や店舗等に掲示するとともに、地区内全世帯に配布し、地域協働で地域づくりを進めます。

松園、いいよね！

子どもから高齢者まで元気なまち

安心して子育てができ、健康に暮らせ、高齢者に生きがいがあり、支え合って暮らしているまちを目指します

冬も安心、快適なまち

安全で安心して暮らせ、活動や交流が活発で、冬でも快適に暮らせるまちを目指します

子どもの個性を育むまち

知力・体力など子どもたちの個性を伸ばす教育レベルが高く、歴史を掘り起こして大切にするまちを目指します

だれもが便利に暮らせるまち

買物など日常生活が便利で、だれもが自分で移動しやすいまちを目指します

松園ガーデン

・花と自然と調和したまち
花とみどりが豊かで、自然と調和しているまちを目指します

松園地区地域づくり計画 「松園、いいよね！」 活動計画

活動テーマ	短期	中期	長期	目指す姿
(保健・福祉) 子どもから高齢者まで元気なまち	◎子育てネットワーク組織の結成(地) ○高齢者向けプレイロットの整備(地・行) ○訪問型いきいきサロンの開催(地) ○健康フェスティバル開催(地)	○子育て・高齢者交流拠点づくり(地・行)		安心して子育てができ、健康に暮らせ、高齢者に生きがいがあり、支え合って暮らしているまち
(安全・地域) 冬も安心、快適なまち	◎情報発信システムの整備(地) ◎「冬も安全な道の整備」現地調査編(地) ○ワンワン防犯パトロール隊の結成(地) ○子どもから高齢者までの交通安全教室の開催(地・行)	○人材バンクの設立と地域通貨の利用(地) ○「冬も安全な道の整備」改善実行編(地・行)	○避難場所運営マニュアルの整備と訓練(地・行)	安全で安心して暮らせ、活動や交流が活発で、冬でも快適に暮らせるまち
(教育・文化) 子どもの個性を育むまち	◎オリエンテーリング・ウォークラリーの実施(地) ◎世代をつなぐ交流会の開催(地・行) ○地域の文化遺産の活用(奥州街道・小野松観音等)(地・行)	○教員OB等による寺子屋の実施(地) ○歴史を掘起こし、映画化等、形に残す(地) ○冬のイベントの実施(地)	○町内対抗大運動会の開催(地) ○ファミリーマラソン大会の復活(地)	知力・体力など子どもたちの個性を伸ばす教育レベルが高く、歴史を掘り起こして大切にするまち
(生活の便利) だれもが便利に暮らせるまち	◎「松の市」の活性化(地) ○環境直し隊の結成(地・行)	○日曜朝市の開催(地) ○公共交通の充実(行)	○松園お買い物バスの運行(地・行) ○空き店舗を活用した手作り品販売(地)	買物など日常生活が便利で、だれもが自分で移動しやすいまち
(自然・環境) 松園ガーデン・花と自然と調和したまち	◎小鹿牧場の有効活用(地・行) ○団地法面、街路樹等、良好な環境の保全と整備(地・行) ○環境保全・整備の組織づくり(地・行)	○「松園オープンガーデン」お庭めぐり事業の実施(地)	○空地・空家の活用(地・行)	花とみどりが豊かで、自然と調和しているまち
(その他)	○松園ジオラマ(模型)作り(地)	○全国ニュータウンサミットの開催(地・行) ○松園ブランディング作戦(ロゴマーク、サイン等)の展開(地)		

注) 1 短期事業のうち、◎印は、25年度着手事業です。

2 各事業の詳細は、今後、できるだけ多くの住民参画による部会・実行委員会等で検討します。

3 役割分担 (地)：地域、(地・行)：地域・行政、(行)：行政

5 資料

(1) 松園地区の概要

- ・ 人口等

松園町内会別人口統計(平成25年3月末現在)					出典:盛岡市住民基本台帳及び松園地区活動センター資料					
	町内会・自治会	65~			人 口			世帯数	高齢化率	備 考
		男	女	計	男	女	計			
1	※松園一丁目	228	271	499	587	665	1,252	519	39.9	盛岡市住民基本台帳人口資料から集計
2	※松園二丁目	245	298	543	532	609	1,141	510	47.6	
3	※松園三丁目	94	112	206	317	383	700	311	29.4	
4	※東松園一丁目	149	205	354	720	869	1,589	677	22.3	
5	東松園二丁目	48	49	97	134	138	272	114	35.7	
	東松園三丁目	148	143	291	430	477	907	362	32.1	
	※東松園二・三丁目	196	192	388	564	615	1,179	476	32.9	
6	※東松園四丁目	86	101	187	425	506	931	415	20.1	
7	西松園一丁目	104	100	204	254	291	545	238	37.4	
	西松園四丁目	173	213	386	432	514	946	405	40.8	
	※西松園町内会	277	313	590	686	805	1,491	643	39.6	
8	西松園二丁目	89	140	229	399	459	858	408	26.7	
	西松園三丁目	120	141	261	277	315	592	259	44.1	
	※松園中央町内会	209	281	490	676	774	1,450	667	33.8	
9	北松園一丁目	34	48	82	337	357	694	246	11.8	
	北松園二丁目	89	92	181	519	542	1,061	410	17.1	
	北松園三丁目	82	78	160	502	538	1,040	374	15.4	
	北松園四丁目	71	82	153	640	648	1,288	489	11.9	
	※北松園町内会	276	300	576	1,998	2,085	4,083	1,519	14.1	
10	小鳥沢一丁目	70	79	149	654	687	1,341	487	11.1	
	小鳥沢二丁目	52	73	125	686	740	1,426	480	8.8	
	上田字小鳥沢	(不明)	(不明)	(不明)	12	13	25	8	(不明)	
	※小鳥沢一・二丁目町内会	122	152	274	1,352	1,440	2,792	975	9.8	
11	東黒石野二丁目	53	51	104	221	246	467	196	22.3	
	東黒石野三丁目	29	33	62	162	184	346	146	17.9	
	上田字東黒石野	(不明)	(不明)	(不明)	69	64	133	54	(不明)	
	※東黒石野町内会	82	84	166	452	494	946	396	17.5	
12	※小鳥沢(上田字松屋敷)	46	49	95	112	139	251	165	37.8	小鳥沢の65~人口と四十四田の人口は活動センター調べ
13	※四十四田	0	0	0	68	34	102	64	0.0	
□	松園地区合計	2,010	2,358	4,368	8,489	9,418	17,907	7,337	24.4	
	盛岡市合計	27,519	39,926	67,445	139,088	155,347	294,435	129,671	22.9	

注) 1 松園地区合計欄の)65歳以上人口及び高齢化率は、不明部分があるため、参考値を表示した。
2 小鳥沢町内会の数値は、「上田字松屋敷」の住民基本台帳人口から四十四田自治会の人口を控除して表示した。
3 松園地区合計欄の人口及び世帯数は、盛岡市の「地域協働実施地区」ごとの数値と対応している。

- ・ 地区内で活動する主な団体（現時点で事務局が把握しているもの）

ア 町内会・自治会（松園自治協議会）

No	名 称	No	名 称
1	松園1丁目町内会	8	東松園1丁目町内会
2	松園2丁目町内会	9	東松園2・3丁目町内会
3	松園3丁目町内会	10	東松園4丁目町内会
4	松園中央町内会	11	小鳥沢町内会
5	西松園町内会	12	東黒石野町内会
6	北松園町内会	13	四十四田自治会
7	小鳥沢1・2丁目町内会		

イ 老人クラブ（松園老人クラブ協議会）

No	名 称	No	名 称
1	松園1丁目熟年クラブ	6	西松園ひまわりクラブ
2	福寿会	7	小鳥沢春寿の会
3	ふれあいクラブ	8	サントウズクラブ
4	東松園睦会	9	東黒石野熟年クラブ
5	東松園松寿会		

ウ それ以外の団体

No	名 称	No	名 称
1	松園地区民生・児童委員	7	北松園中学校PTA
2	松園地区食生活改善推進委員	8	盛岡市消防団第10分団
3	松園小学校PTA	9	盛岡市交通安全協会松園分会
4	東松園小学区PTA	10	松園地区商工会
5	北松園小学校PTA	11	NPO 法人まつぞのスポーツクラブ
6	松園中学校PTA	12	こーでねえとまつぞの

・ 名所・史跡・公共施設

○ 名 所

南部片富士湖

盛岡市街地の北方約6キロメートルの位置に北上川をせき止めて造られた、堤長480メートル、堤高50メートルの四十四田ダムに作られたダム湖は、1969年（昭和44年）に盛岡市観光協会が「南部片富士湖」と命名した。現在は、市民の憩いの場となっている。桜の季節には、湖面の水と岩手山の背景が美しい景色を醸し出す。玉山区小野松付近まで続く湖畔の散策路は、盛岡市内でも数少ない景観を誇る散策路で、家族連れの憩いの場であり、写真愛好家の絶好の撮影スポットとなっている。

○ 史 跡

小野松観音

松園から湖畔を渋民方面に向かう途中の玉山区小野松地区に、標高291.2メートルの小野松山がある。縁起書では、後奈良天皇（1526年～1557年）の時代に遡る歴史ある観音である。三愛オートの裏手に伸びる参道を徒歩15分から20分上ると奥の宮に到着する。奥の宮は8メートルほどの巨岩を背に小さなお堂がたっている。山頂をさらに50メートルほど進むと岩の裂けた「胎内くぐりの大岩」がある。

その前に、花崗岩を割って高く育つ老松があるが、どの位の年数を生きてきたか定かでない。

小野松一里塚

県立博物館を過ぎて渋民方面に向かう途中の小鳥沢地区に保存されている一里塚である。

一里塚に植栽されていた大木は安全を考慮され切り倒されたが、一里塚の周りには住民によってつつじが植えられ、季節には花を楽しむことができる。

○ 公共施設

松園児童・老人福祉センター	盛岡東警察署松園交番
松園地区活動センター	盛岡地区広域消防組合松園出張所
北松園児童・老人福祉センター	岩手県立博物館
東松園児童センター	松園地区公民館
盛岡市立松園中学校	松園中央公園
盛岡市立北松園中学校	松園運動広場
盛岡市立松園小学校	小鹿公園
盛岡市立東松園小学校	盛岡市役所市民登録課松園連絡所
盛岡市立北松園小学校	

(2) 検討経過

松園地区自治協議会における検討経過

年月日	経 過
24. 6.29	第一回地区協三役会において、盛岡市地域協働推進事務局より概要説明をうける。
24. 7. 23	第三回地区協理事会において、盛岡市地域協働推進事務局より概要説明をうけ、取り組みの方向を確認した。
24. 8. 22	地域協働モデル地区事例発表会参加。(青山地区、城南地区、本宮地区)
24.10. 5	松園地区自治協議会として、平成 24 年度第 2 期地域協働実施地区応募申請書の提出。
24.11.16	松園地区から申請していた「平成 24 年度第 2 期地域協働モデル地区決定通知」を受けた。 松園地区まちづくり想談会において、「地域協働のまちづくり」について、検討することに決定。
25. 1. 9	平成 24 年度第 2 回三役会において、地域協働推進委員会の設置、特別会計の設置等について、松園自治協議会の役割を協議した。
25. 1. 28	平成 24 年度第 6 回理事会において、地域協働推進委員会を設置した。 委員の選任について、三役会に一任した。
25. 2.14	平成 24 年度第 3 回三役会において、地域協働推進委員会の人選(案)を確認した。
25. 3. 1	松園新聞第 68 号において松園地域協働の取り組みについて、地域に広報した。
25. 3.12	第 4 回地区協役員会を開催した。
25. 4.13	第一回アンケート用紙印刷・配布(町内会、老人クラブ、地縁団体等 350 部)…年齢の偏りが有った。
25. 4.17	平成 25 年度松園地区自治協議会第 1 回理事会(アンケート用紙の配布依頼)。
25. 5.23	アンケート集計資料の印刷(総会資料に添付)
25. 5.26	平成 25 年度松園地区自治協議会定時総会において、推進委員会を承認した。 松園地区協働推進委員会役員指名承認
25. 5.31	第 2 回アンケート用紙印刷(松園地区小中学校 PTA、教員を対象に、780 部)。
25. 6.14	役員会で第 2 回アンケート集計報告を受けて、事業計画について意見を聴取したが、6 月 27 日に地区協理事会で各町内会・自治会の要望を聞くことになった。
25. 6.27	地区協理事会で地域協働推進委員会への要望をとりまとめた。
25. 7. 1	地区協から地域協働推進委員会に要望書を提出した。
25. 7.31	第 1 回協働推進委員会を開催し、まちづくり計画の方向性について検討した。 地区協から7月1日付けで委員会委員委嘱状を交付した。
25. 8. 3	第 3 回役員会を開催した。
25. 8.28	第 2 回協働推進委員会を開催した。
25. 9.19	協働推進委員会事務局会議を開催した。
25. 9.21	第 3 回協働推進委員会を開催し、スローガン、活動テーマ、事業計画について検討した。
25.10. 8	第 4 回協働推進委員会を開催し、地域づくり計画、活動計画、担当部会について確認した。 上記結果を地区協及び熊谷喜美男地区協会長に報告した。

(3) アンケート結果

「地域づくりに関するアンケート調査」の結果概要

この調査は、松園地区自治協議会が、より良い地域づくりを進めるために、地域の皆さんがご自分の地域に対してどのような認識をお持ちかについてお尋ねしたものです。

調査期間 第一回:2013年4月下旬から5月上旬 (対象:13町内会の役員及び班長)

第二回:2013年6月3日から6月7日 (対象:地区内の小学生の保護者)

調査内容 ①松園地区の現状に対する意識

②今後の松園地区のまちづくりに大切なこと(自由記述を含む)

①②は、保健・福祉(5項目)、安全・地域(4項目)

教育・文化(5項目)、生活の便利(5項目)、自然・環境(5項目)

の5分野24項目に回答していただいた。

分野	内 容
保健 ・ 福祉	医療機関が充実している
	高齢者にとって暮らしやすい
	子育てがしやすい
	福祉施設が充実している
	困ったときは地域で支え合える
安全 ・ 地域	自然災害に対する備えがある
	犯罪や事故が少ない
	コミュニティ活動が活発である
	地域での活動に参加しやすい
教育 ・ 文化	教育に対する関心が高い
	青少年の健全育成に取り組んでいる
	歴史や文化が大切にされている
	学びたい時に学べる環境にある
	気軽にスポーツを楽しめる環境にある
生活の 利便	買い物に便利である
	賑わいのある場所・商店街がある
	公共交通機関が充実している
	道路整備が進んでいる
	公共施設が充実している
自然 ・ 環境	自然環境が良好である
	資源集団回収活動が盛んである
	道路や公園の清掃活動が盛んである
	景観に配慮した街並みである
	公園や街路樹など緑が多い

③今後、参加したい地域活動について

④地域づくりをがんばっていると感じる団体(自由記述)

結果概要 第一回 回答者数 総数 350名のうち 249名が回答。

第二回 回答者数 総数 700名のうち 347名が回答。

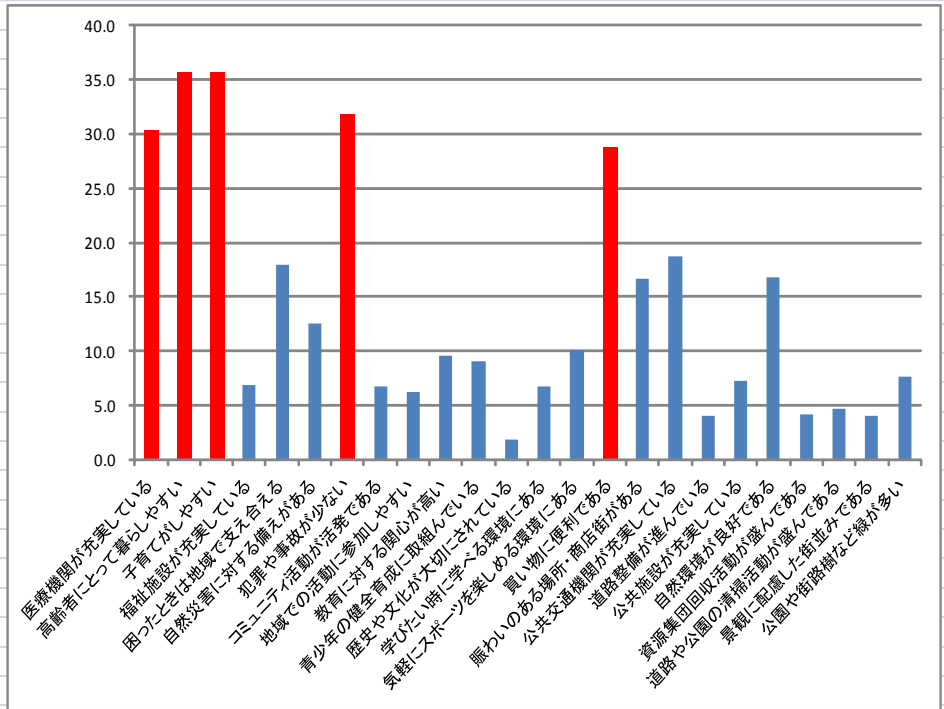
※表1は、回答者数を性別と年齢別にまとめたものです。

表1 回答者のプロフィール

	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
男性(N=192)	0.5%	8.9%	15.6%	14.1%	31.8%	24.5%	4.7%
女性(N=404)	3.7%	40.6%	37.9%	5.9%	8.4%	3.0%	0.5%
合計(N=596)	2.7%	30.4%	30.8%	8.5%	15.9%	9.9%	1.8%

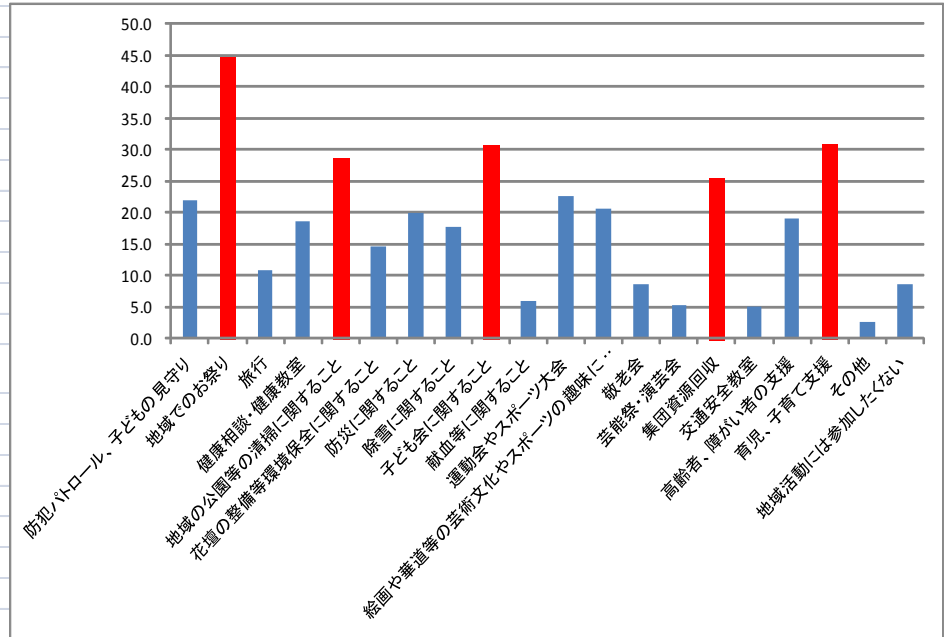
今後の松園地区のまちづくりの中で大事だと思うこと(複数回答 単位: %)

医療機関が充実している	30.3
高齢者にとって暮らしやすい	35.7
子育てがしやすい	35.7
福祉施設が充実している	6.9
困ったときは地域で支え合える	18.0
自然災害に対する備えがある	12.5
犯罪や事故が少ない	31.8
コミュニティ活動が活発である	6.7
地域での活動に参加しやすい	6.2
教育に対する関心が高い	9.6
青少年の健全育成に取り組んでいる	9.1
歴史や文化が大切にされている	1.9
学びたい時に学べる環境にある	6.7
気軽にスポーツを楽しめる環境にある	10.1
買い物に便利である	28.8
賑わいのある場所・商店街がある	16.7
公共交通機関が充実している	18.7
道路整備が進んでいる	4.0
公共施設が充実している	7.2
自然環境が良好である	16.8
資源集団回収活動が盛んである	4.2
道路や公園の清掃活動が盛んである	4.7
景観に配慮した街並みである	4.0
公園や街路樹など緑が多い	7.7

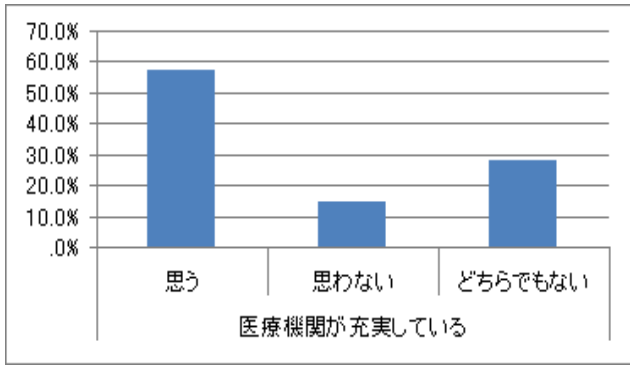


地域の活動に参加したいと思うこと(複数回答 単位: %)

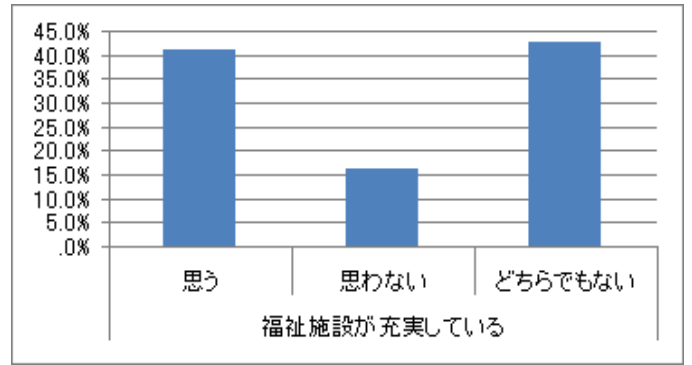
防犯パトロール、子どもの見守り	21.9
地域でのお祭り	44.7
旅行	10.9
健康相談・健康教室	18.7
地域の公園等の清掃に関すること	28.7
花壇の整備等環境保全に関すること	14.7
防災に関すること	20.0
除雪に関すること	17.7
子ども会に関すること	30.6
献血等に関すること	6.0
運動会やスポーツ大会	22.6
絵画や華道等の芸術文化やスポーツの趣味に関すること	20.6
敬老会	8.5
芸能祭・演芸会	5.3
集団資源回収	25.5
交通安全教室	5.1
高齢者、障がい者の支援	19.1
育児、子育て支援	30.9
その他	2.5
地域活動には参加したくない	8.5



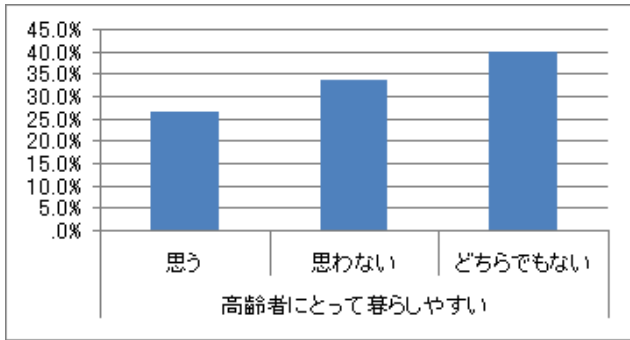
保健・福祉	医療機関が充実している			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	57.2%	14.8%	27.9%	100.0%



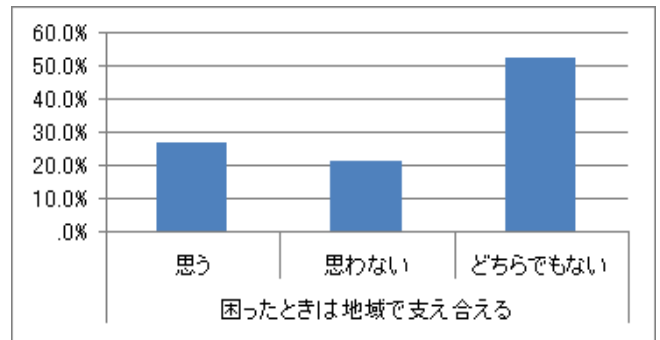
保健・福祉	福祉施設が充実している			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	41.1%	16.3%	42.6%	100.0%



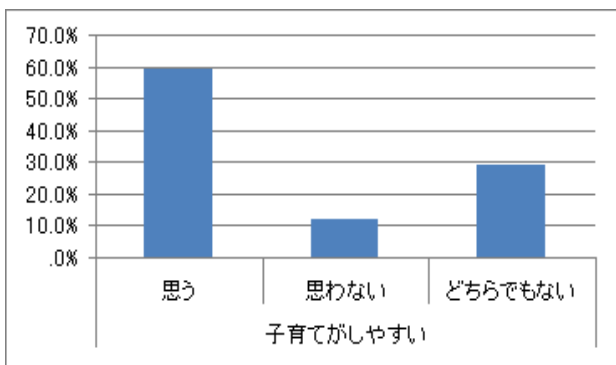
保健・福祉	高齢者にとって暮らしやすい			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	26.3%	33.7%	39.9%	100.0%



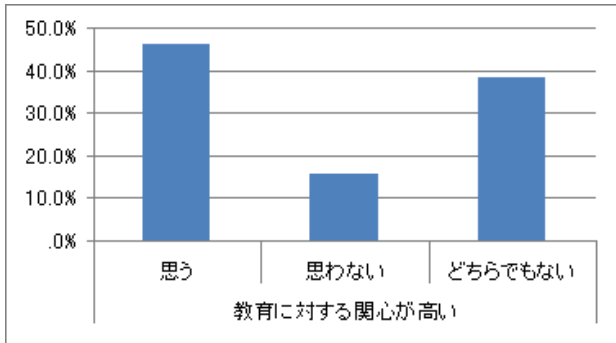
保健・福祉	困ったときは地域で支え合える			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	26.7%	21.0%	52.2%	100.0%



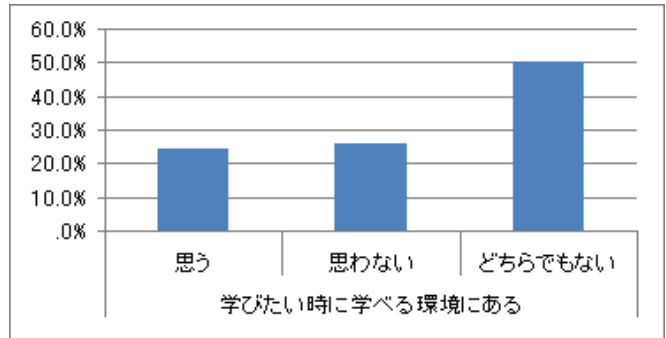
保健・福祉	子育てがしやすい			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	59.3%	11.8%	28.9%	100.0%



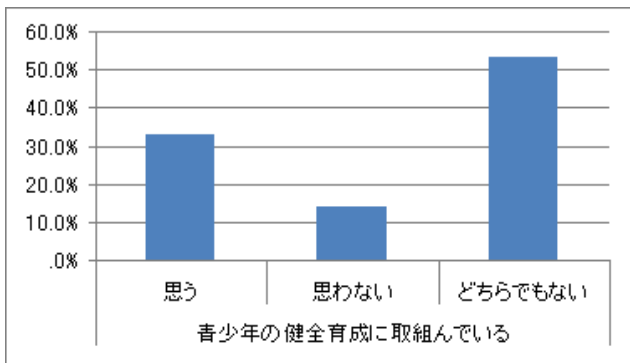
教育・文化	教育に対する関心が高い			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	46.0%	15.7%	38.3%	100.0%



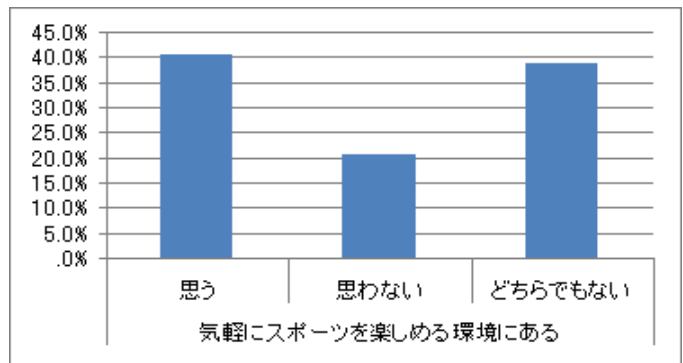
教育・文化	学びたい時に学べる環境にある			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	24.1%	25.7%	50.3%	100.0%



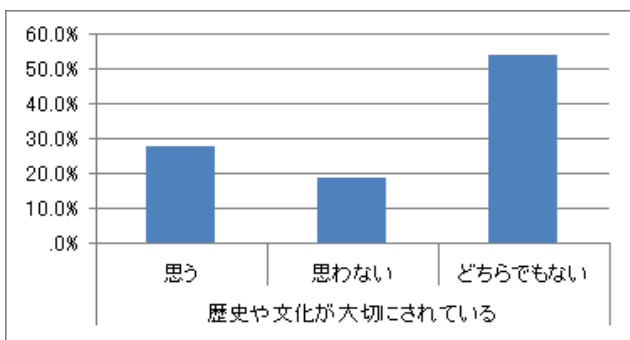
教育・文化	青少年の健全育成に取り組んでいる			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	32.8%	14.2%	53.0%	100.0%



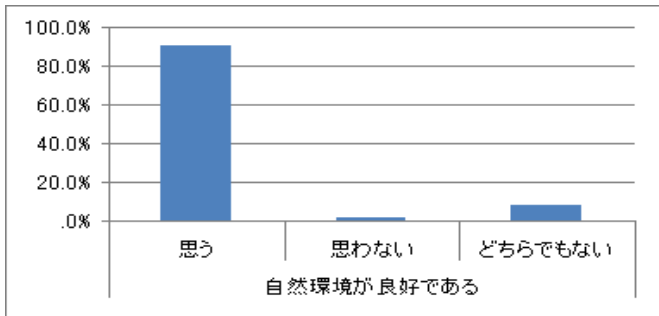
教育・文化	気軽にスポーツを楽しめる環境にある			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	40.5%	20.7%	38.9%	100.0%



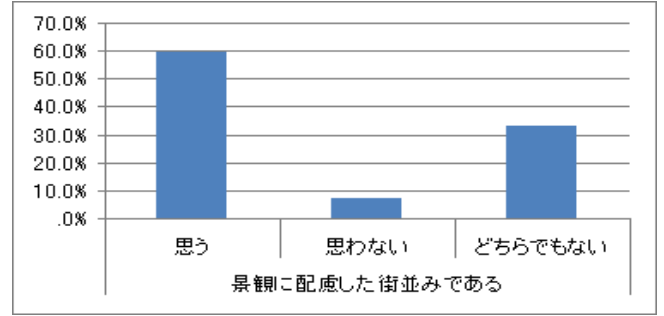
教育・文化	歴史や文化が大切にされている			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	27.7%	18.5%	53.7%	100.0%



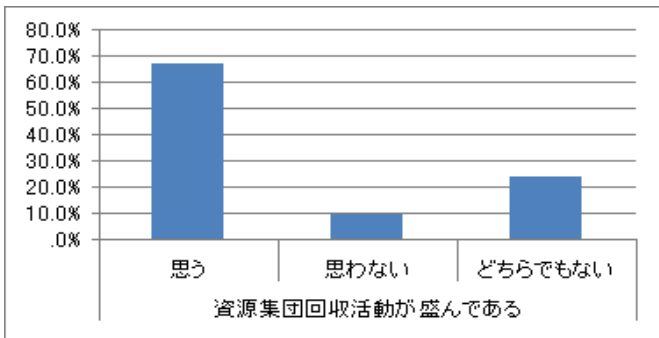
自然・環境	自然環境が良好である			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	90.5%	1.7%	7.8%	100.0%



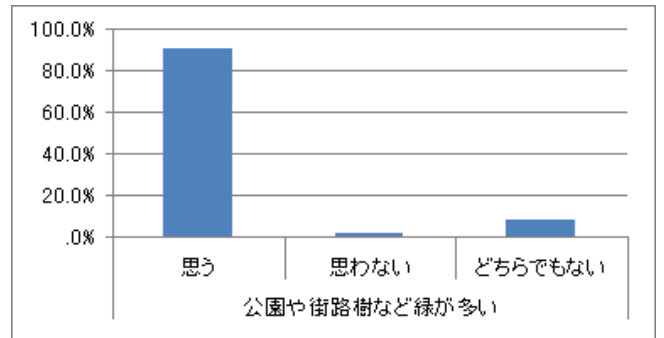
自然・環境	景観に配慮した街並みである			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	59.8%	7.0%	33.2%	100.0%



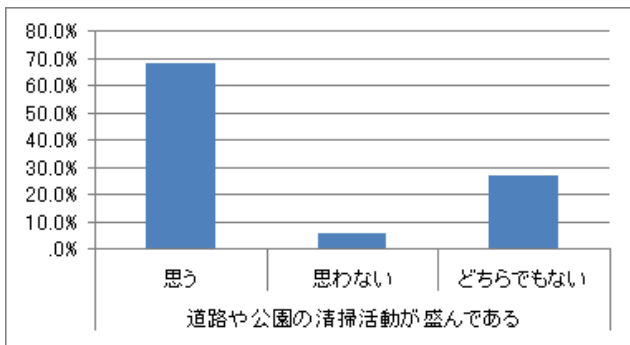
自然・環境	資源集団回収活動が盛んである			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	66.8%	9.2%	24.0%	100.0%



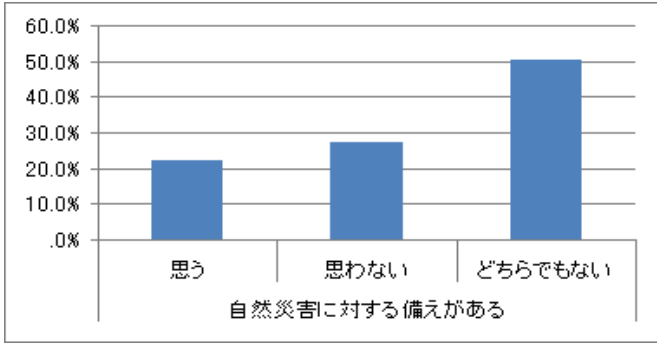
自然・環境	公園や街路樹など緑が多い			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	90.2%	1.9%	7.9%	100.0%



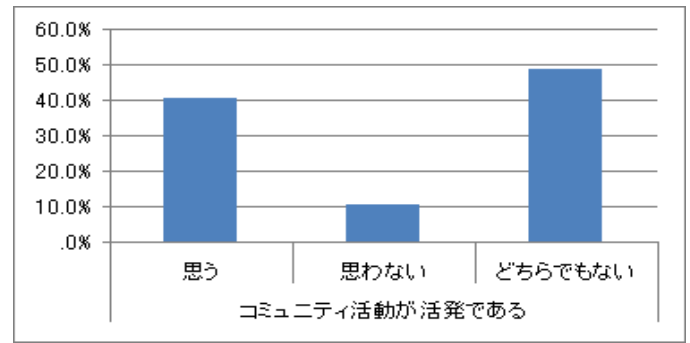
自然・環境	道路や公園の清掃活動が盛んである			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	68.2%	5.2%	26.7%	100.0%



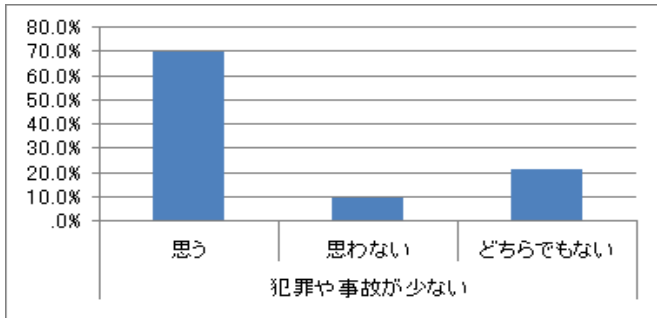
安全・地域	自然災害に対する備えがある			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	22.3%	27.3%	50.3%	100.0%



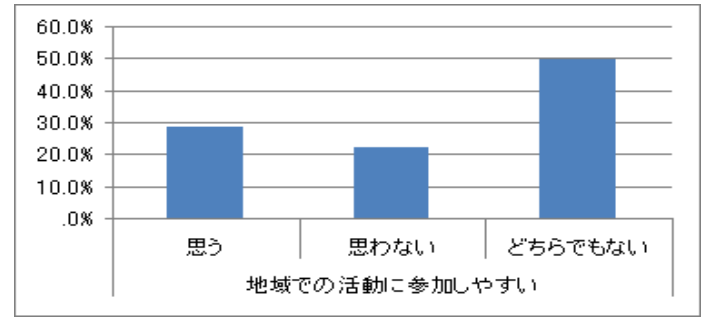
安全・地域	コミュニティ活動が活発である			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	40.5%	10.7%	48.8%	100.0%



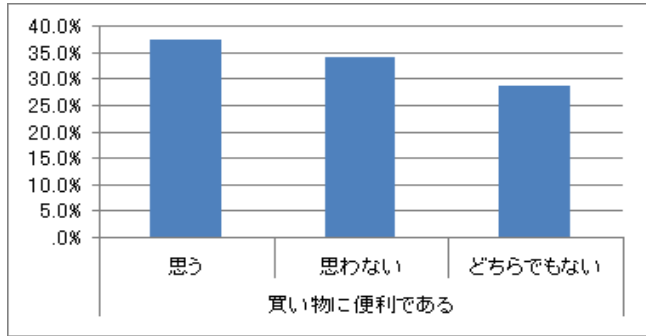
安全・地域	犯罪や事故が少ない			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	69.5%	9.3%	21.2%	100.0%



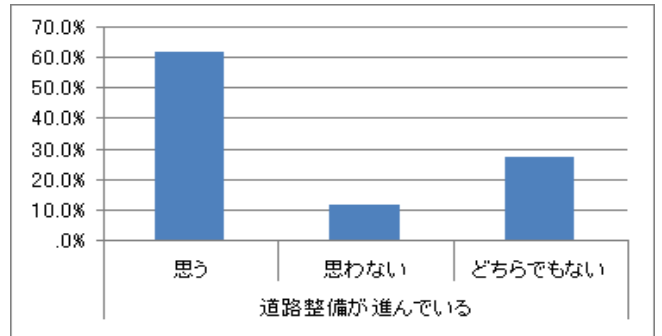
安全・地域	地域での活動に参加しやすい			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	28.3%	21.9%	49.7%	100.0%



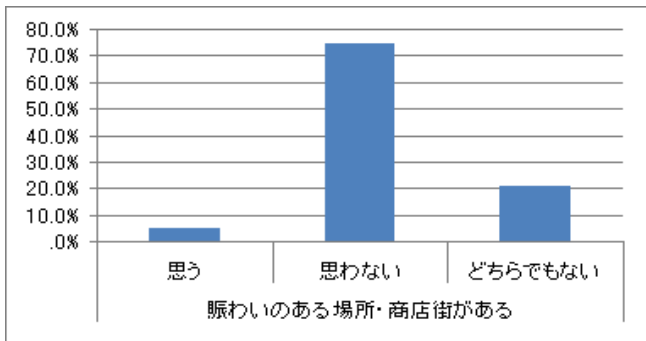
生活の便利	買い物に便利である			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	37.4%	34.0%	28.7%	100.0%



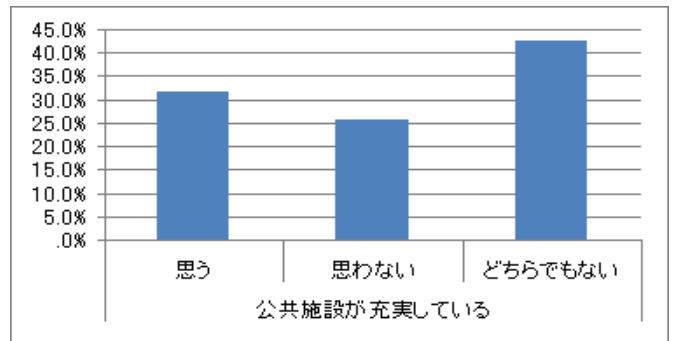
生活の便利	道路整備が進んでいる			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	61.7%	11.3%	27.0%	100.0%



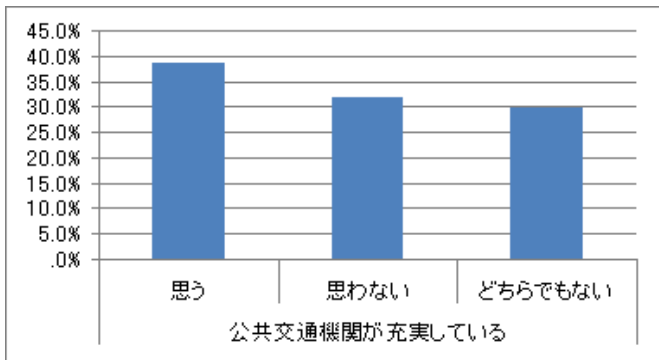
生活の便利	賑わいのある場所・商店街がある			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	4.8%	74.5%	20.7%	100.0%



生活の便利	公共施設が充実している			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	31.7%	25.8%	42.6%	100.0%



生活の便利	公共交通機関が充実している			合計
	思う	思わない	どちらでもない	
	38.5%	31.8%	29.7%	100.0%



(4) 町内会等からの提案

2013年6月27日に開催された松園地区自治協議会理事会において、13町内会・自治会のうち9団体から地域協働についての要望が出され、検討の結果、7月1日付けで松園地区自治協議会から地域協働推進委員会に対し、地域づくり計画に反映するよう要望がありました。

平成25年7月1日

松園地区地域協働推進委員会
委員長 河嶋 寛 様

松園地区自治協議会
会長 熊谷 喜美男

地域協働に係る理事会での検討内容について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当協議会に対してお寄せ頂いている、ご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

早速ながら、去る6月27日に開催された当協議会第2回理事会において、地域協働に関して検討した概要につきまして下記のとおりご報告申し上げます。

貴委員会におかれましてもこれらの要望をご検討いただき、今後策定する具体的なまちづくり計画に反映くださいますよう、よろしくお取り計らいのほどお願い申し上げます。

記

1. 要望提出の町内会・自治会 13町内会・自治会のうち9町内会(自治会含む)

2. 要望の概要

いずれも共通して言えるのは高齢者にやさしいまちづくりをキーワードにしており、その中でも環境整備のための集団を組織化(ボランティア団体含む)することにより、地区内の良好な環境を維持したいという意見が多くありました。

また、健康づくりを目指すという観点から、小鹿牧場(公園)の有効活用を望む意見も多くありました。

このほか、防災に関する要望もありましたが、このテーマについては地区協として本年度防災資機材を取得するにあたり、同理事会において松園地区自主防災会の規約を制定し、順次所要の整備を進めていくことも確認しております。

各町内会・自治会の詳細の要望・意見については添付の書類をご参照ください。

3. 添付書類

9町内会より提出の要望・意見(写し)

以上

【町内会等別提案】

町内会等	事業	事業概要等	備考
小鳥沢一・二丁目	環境整備への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・団地法面、沿道の樹等、良好な環境の保全 ・そのための環境維持ボランティアの組織化と資金確保 	
松園二丁目	小鹿牧場の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> ・ドッグラン、グランドゴルフ場、野外レクリエーション設備の整備 ・そのための現地調査 	単発的イベントには反対
西松園	高齢者が暮らしやすいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の問題点・課題の把握と効果的な対策の検討 ・高齢者が暮らしやすい生活環境の整備（草刈、清掃、除雪、ごみ処理） ・そのための住民の支え合い（コミュニケーションが密になる取組み） ・心豊かに暮らせるふれあい・交流（「ふれあいサロン」等の設置） 	
	防災体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・松園地域全体の防災体制のあり方を議論し、一定の方向性を打ち出して効果的に取り組む。 	
松園一丁目	高齢者がいきいき元気な松園	<ul style="list-style-type: none"> ・松園バージョン「PPK」運動（グランドゴルフ場、体力増強のためのトレーニング場、憩いの場としてのサロン風店舗の設置・誘致） 	継続していける事業を
	プレイロットの（高齢者向け）整備	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が集う憩いの小公園、隣近所語らいの場、一次避難場所 	
小鳥沢	避難場所の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・確保した用地に避難公園を整備 	
東黒石野	小鹿公園の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・グランドゴルフコースの整備、バードウォッチング 	
	健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォークラリー、マラソン大会 	人集めのイベントは避ける
	交通安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・市道松屋敷～小鳥沢間の道路改良 ・市道上田深沢線の冬期融雪装置設置（ターミナル～GS付近） 	
四十四田	防災訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・防災資機材を活用した総合訓練 	
松園三丁目	美しい街づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全対策として、地域全体を対象とした法面や道路除草を組織体として行う仕組みをつくる。 ・法面につつじを植栽 	
松園中央	小鹿公園の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> ・バードウォッチング、植物観察会、恒常的に利用できるプレー施設整備 	

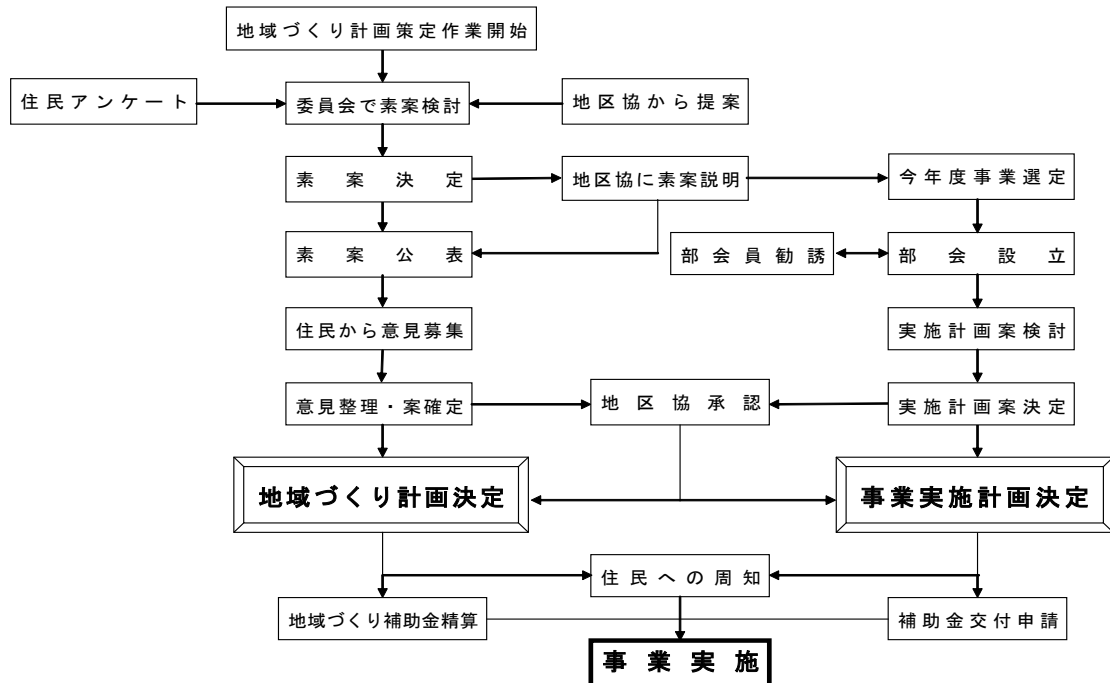
【分類別提案】

分類	事業	事業概要等	備考	町内会等
環境保全	環境整備への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・団地法面、沿道の樹等、良好な環境の保全 ・そのための環境維持ボランティアの組織化と資金確保 		小鳥沢一・二丁目
	美しい街づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全対策として、地域全体を対象とした法面や道路除草を組織体として行う仕組みをつくる。 ・法面につつじを植栽 		松園三丁目
小鹿牧場の有効活用	小鹿牧場の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> ・ドッグラン、グランドゴルフ場、野外レクリエーション設備の整備 ・そのための現地調査 	単発的イベントには反対	松園二丁目
	小鹿公園の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・グランドゴルフコースの整備、バードウォッチング 		東黒石野
	小鹿公園の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> ・バードウォッチング、植物観察会、恒常的に利用できるプレー施設整備 		松園中央
高齢者対策	高齢者が暮らしやすいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の問題点・課題の把握と効果的な対策の検討 ・高齢者が暮らしやすい生活環境の整備（草刈、清掃、除雪、ごみ処理） ・そのための住民の支え合い（コミュニケーションが密になる取り組み） ・心豊かに暮らせるふれあい、交流（「ふれあいサロン」等の設置） 		西松園
	高齢者がいきいき元気な松園	<ul style="list-style-type: none"> ・松園バージョン「PPK」運動（グランドゴルフ場、体力増強のためのトレーニング場、憩いの場としてのサロン風店舗の設置・誘致） 	継続していただける事業を	松園一丁目
	プレイロットの（高齢者向け）整備	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が集う憩いの小公園、隣近所語らいの場、一次避難場所 		
防 災	防災体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・松園地域全体の防災体制のあり方を議論し、一定の方向性を打ち出して効果的に取り組む。 		西松園
	防災訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・防災資機材を活用した総合訓練 		四十四田
	避難場所の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・確保した用地に避難公園を整備 		小鳥沢
健 康	健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォークラリー、マラソン大会 	人集めのイベントは避ける	東黒石野
安 全	交通安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・市道松屋敷～小鳥沢間の道路改良 ・市道上田深沢線の冬期融雪装置設置（ターミナル～GS付近） 		

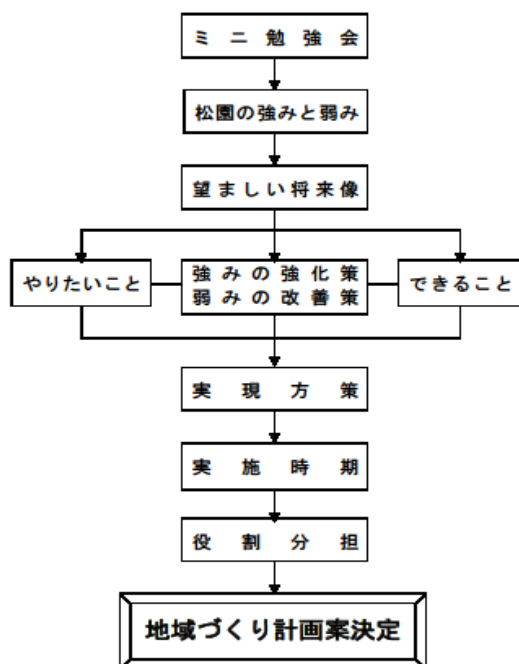
(5) 地域協働推進委員会での検討

地域協働推進委員会では、住民アンケートの結果や松園地区自治協議会からの提案を受け、次の手順によって第3回（9月21日）及び第4回（10月8日）委員会でワークショップ等による検討を重ねて地域づくり計画を策定しました。ワークショップ等の結果は次ページ以降のとおりです。

平成25年度 松園協働まちづくり 地域づくり計画策定から事業実施までの手順



平成25年度 松園協働まちづくり 地域づくり計画素案検討手順(案)



- 1 ミニ勉強会
今日の検討手順、ワークショップの留意点、話し合いの進め方等について説明します
- 2 松園の強みと弱み
松園の今後のまちづくりの課題（ニーズ）を共通認識するため、アンケート結果と委員会委員の意見により、松園の強み（良いところ）と弱み（困っているところ）を列挙します。ワークショップ方式で、3グループに分かれて話し合い、発表して横道紙にまとめます。
- 3 望ましい将来像
松園の強みと弱みやアンケート結果と委員の意見により、子供や孫たちが大きくなって暮らしたいと思うような、松園の「望ましい将来像」を25字以内で整理します。全体像と、分野別に設定します。
- 4 強みの強化策・弱みの改善策・やりたいこと・できること
松園の強みを保全するだけでなく、強化して他地区との差異を鮮明にする方策を列挙します。松園の弱みを改善して、他地区に負けない松園にする方策を列挙します。アンケート結果や町内会要望と委員の意見で、自分たちが「やりたいこと」を列挙します。委員自身や、委員が所属する団体が得意としていることなど、「できること」を列挙します。
- 5 実現方策
「強みの強化策・弱みの改善策・やりたいこと・できること」で出された方策の中から、重要度、実現性の視点で評価し、実施事業として採用するものを選択します。選択した事業の概要を整理します。
- 6 実施時期
選択した事業の実施時期を、短期（すぐやるもの・すぐ始めて継続するもの）、中期（少し間を置いて始めてもよいもの）、長期（後から始めてもよいもの）に区分します。
- 7 役割分担
各事業を中心となって進める者（地区協・住民団体・公民館・学校・企業・市等）を決めます。
- 8 地域づくり計画案決定
望ましい将来像、各事業の名称・短期・中期・長期別分類、役割分担等を、1枚の地図と1枚の表に整理します。（例：モーガントンのマスタープラン）

松園の強みと弱み

	強み	弱み
1班	<p>医療が充実している 医療関係が充実している 医療施設が揃っている 医療機関が充実している</p> <p>福祉施設が充実している 子育て施設が充実している 介護施設が充実している</p> <p>教育環境が充実している 小中学校が充実している 小学校3校、中学校2校の 教育環境が充実している 主要な高校や大学に近い</p> <p>自然・景観・まち並みが美しい 自然が豊か 緑が多い 街路樹を中心としたまち並みが美しい 岩手山ビューポイントがたくさんある ダム、岩手山、姫神山など良好な 風景に恵まれている 岩手山ビューが素晴らしい 岩手山の景観が素晴らしい</p> <p>公共施設が充実している 住みやすいライフライン が揃っている 道路が広く、交通上安全な 空間が多い テニスコート2カ所など、 スポーツができるところが 充実している</p> <p>地域活動が活発 地域ボランティア が充実し、安全 なまち 自治会（13町内 会連合）があり活 発な活動をして いる地域ポタン</p> <p>道路や交通の便が良い インフラが整備されている バスが地区内をくまなく 走っている 交通の便が良い （他の郊外と比べて） 道路が良い（幅・歩道）</p> <p>自然が多い 自然がそのまま残っている 緑が多い 景色が良い 災害に強い（地震・水害） 自然環境に恵まれている 自然豊か</p>	<p>情報発信・連携が不十分 地域情報が少ない 住民活動団体の連携・ ネットワークがない 住民全体が参加でき るイベントが少ない</p> <p>買物が不便 買物不便、特に高齢者 買物先が限られて いて、能力が不足</p> <p>まちづくりへの参加が不十分 町内会への無関心が多い 地域活動に子育て世代の 顔が見えない 能力ある方々の活用が 少ないように見える 人材発掘が足りない</p> <p>冬が暮らしにくい 都心部に比べて雪が多い 冬の交通の便（雪） 冬道がこわい 高低差が大きい 法面や樹木で日陰になって、 雪が融けにくい道路がある</p> <p>外からの来街者が少ない 外からのお金が集まらない 地区内の交通案内が不便</p> <p>バスターミナルの 位置が不便 健康（トレーニング） 施設が足りない 芝生のグラウン ドがない 高齢者用の娯楽施 設がない 子どもの減少</p>
2班	<p>福祉・医療が整っている 病院が多い 医療・介護施設が整っている 医療関係が充実している</p> <p>地域活動が活発 様々な活動を行う 団体が多い サークル活動が活発 町内会活動が良い 地域が子どもを見てくれる 23の町内会が まとまっている 老人のサークル活動が多 いサークル活動が活発 人材が豊富 人材が豊富</p> <p>公共施設が整っている 公共施設が充実している 公的施設（博物館、少年刑務 所、検道院）で地域の変化 学校に近い 買物がしやすい</p> <p>高低差が健康や景観に良い 道路の起伏はむしろ健康 にはプラスになっている 高低差があり、景観 が変化し面白い 街並みがきれい（各戸が きれいにしている）</p>	<p>地域活動の連携が不十分 子ども会との連携が少ない それぞれの活動が全体のも のになっていない</p> <p>買物が不便 専門店が少ない 商店街がない 買物に不自由 歩いて行ける範 囲に店が少ない</p> <p>地域活動の場数が少ない 屋外の活動場数が少ない 地域全体を（各世代にわた る）収用する施設が少ない</p> <p>冬が厳しい 冬が厳しい 寒さ、雪</p> <p>住民に環境整備の負担がかかっている 環境整備の負担がかかっている</p> <p>坂が多くて高齢者に厳しい 坂が多い 坂が多く高齢者に厳しい 世代が揃っている 高齢者が多い</p> <p>公共施設が老朽化している インフラ（道路など）の 老朽化が進んでいる</p> <p>市の中心部から遠い 中心市街地から遠い 仕事のため外に出る人が多い</p> <p>空き家など他からのイメー ジが悪い（誤解もある） 高校生は通学が大変 まわりに仕事場が少ない</p>

松園の強みと弱み（アンケート結果と委員会意見）

分野	強み（⇒もっと強く）	弱み（⇒改善）
保健 ・ 福祉	医療機関が充実している 福祉施設が充実している 子育てがしやすい 高低差が健康に良い	高齢者にとってあまり暮らしやすい 困ったときは地域で支え合えるようになっていない 坂が多くて、高齢者に厳しい
安全 ・ 地域	コミュニティ活動がやや活発である 犯罪や事故が少ない 地域での活動にやや参加しやすい 人材が豊富	自然災害に対する備えがやや弱い 空家の風評被害 冬に暮らしにくい（雪対策） 情報発信・連携が不十分 外からの来街者が少ない まちづくりへの参画が不十分 地域活動の場所が少ない
教育 ・ 文化	教育に対する関心が高い 青少年の健全育成にやや取り組んでいる 気軽にスポーツを楽しめる環境がやや整っている 教育環境が充実している	学びたいときに学べる環境がやや弱い 歴史や文化があまり大切にされていない
生活 の 利便	道路整備が進んでいる 公共交通機関がやや充実している	賑わいのある場所・商店街がない 買い物に不便と感じる人が結構いる 公共施設が充実していると思わない人が結構いる 公共施設が老朽化している 市の中心部から遠い
自然 ・ 環境	自然環境が良好である 景観に配慮したまち並みである 資源集団回収活動が盛んである 公園や街路樹など緑が多い 道路や公園の清掃活動が盛んである	住民に環境整備の負荷がかかっている

松園の望ましい将来像

1班

安心して子育てできるまち
 安心して子育てできるまち
 子育てにお金がかからないまち
 子育てを応援し支え合うまち
 子どもの成長を支えるまち

高齢者が生きがいのあるまち
 高齢者が安心して生活できりまち
 高齢者にとって生きがいのあるまち

健康に暮らせるまち
 健康に暮らせるまち
 赤ちゃんから高齢者まで
 健康に暮らせるまち
 運動を取り入れた健康なまち

(使いやすい
 バス路線・公共
 交通)買物がし
 やすいまち
 15～65歳の
 年代が住みた
 くなるまち

安全で安心して暮らせるまち
 犯罪のまったくないまち
 防災に強いまち
 冬も安全なまち
 冬も過ごしやすいまち

教育レベルの高いまち
 学校教育レベルの高いまち
 郷土を愛する心豊かなまち
 第2外国語で話ができるまち
 奥州街道を活かした
 地域文化づくり

花とみどりの豊かなまち
 みどり豊かなまち
 花と緑に囲まれた
 美しいまち
 環境と安全に留意
 するまち

活動・交流が活発なまち
 町内会間交流が
 活発なまち
 住民活動が活発
 なまち
 地域活動に喜んで
 参加できるまち
 世代の橋渡しがスム
 ーズにできるまち
 松園の人って優しいよ
 ね、と言われるまち
 松園の人隣近所が支え
 合うまち
 年間を通して楽しいイ
 ベントがあるまち
 高齢者を次世代が支え
 るまち
 世代間交流の充実した
 まち

2班

子育てがしやすいまち
 子育てがしやすいまち
 教育水準が高いまち

買物など日常生活が便利なまち
 日常生活が便利なまち
 中心商店街がある
 といいが・・・

支え合い安心して暮らせるまち
 全ての世代が安心して暮らせる
 社会的弱者（障がい者
 を含む）に漏れないまち
 どんな人でもいつでも
 相談できるまち
 近所で支え合える人間
 関係が欲しい
 安心 安全に暮らせるまち

最終目標
 盛岡を代表して発信で
 きるまち
 各世代が活躍するまち
 住宅はみんなの財産
 住みかえで空家解決

健康に生活できるまち
 健康で生活できる地域
 赤ちゃんからお年寄りま
 で健康を守るまち

盛岡で一番きれいな住宅地
 冬も快適に暮らせる
 まち
 運転できなくても誰
 もが自分で移動しや
 すいまち

交流が活発なまち
 世代間の交流が活発なまち
 世代の交流が盛んなまち
 世代の交流の多い社会
 高齢者の交流の場にも
 まれていて

自然と調和した豊かなまち
 自然環境の保全
 自然と調和したまち
 緑に囲まれている

松園の望ましい将来像

分野	アンケート	委員会（ ）書きは前回キーワード）
保健 ・ 福祉	医療機関が充実している 高齢者にとって暮らしやすい 子育てがしやすい	(高齢者に暮らしやすい)(子育て) 安心して子育てができるまち 健康に暮らせるまち 高齢者が生きがいのあるまち 支え合い、安心して暮らせるまち ⇒ 子どもから高齢者まで元気なまち
安全 ・ 地域	困ったときは地域で支え合える 犯罪や事故が少ない	(防災・安全) 安全で安心して暮らせるまち(特に冬も) 活動・交流が活発なまち 冬でも快適に暮らせるまち ⇒ 冬も安心、快適なまち
教育 ・ 文化		教育レベルの高いまち 歴史を掘り起こし、大切にすまち ⇒ 子どもの個性を育むまち
生活 の 利便	買い物に便利である 公共交通機関が充実している	買物など日常生活が便利なまち だれもが自分で移動しやすいまち ⇒ だれもが便利に暮らせるまち
自然 ・ 環境	自然環境が良好である	(環境保全・活用)(小鹿牧場の活用) 花とみどりの豊かなまち 自然と調和した豊かなまち ⇒ 松園ガーデン・花と自然の調和したまち
その他		(次世代にとって楽しい)(人材発掘・育成)(案内板)(人口増に転換) (情報発信)(「暮らしやすさ」とは?) 世代が循環するまち 住宅はみんなの財産、住みかえで空家解消 盛岡を代表して発信するまち

松園のまちづくりで「やりたいこと」

1班

保健・福祉

子育てネットワーク組織づくり
 サロンや話クラブみたいな
 ものを各地区に
 いきいきサロン訪問開催
 毎週1回程度の「歩こう会」
 未婚者の結婚促進

安全・地域

情報発信基地の構築
 隣近所連携方策 青年団組織を創って次世代人材の掘り起こし
 ワンワン防犯パトロール隊の発足
 小中学校単位の防災訓練
 住民の参加意欲の向上
 小学校単位の防災訓練
 (行事・清掃活動の人材発掘) 住民の定住、空き家対策
 不在家庭安全対策 (所在確認)
 冬の防寒対策(防寒・開扉)
 危険な道路ロードヒーティング事業
 (市と国庫、現地協議を分担)

教育・文化

町内対抗大運動会
 地域の文化遺産の活用
 (観音・一里塚・神楽)
 2中学校のクラブ活動
 強岡市スポーツ大会
 (2中学3小学校フル活用) の交流推進 (越境)
 子どもから大人まで一貫し
 社会教育としての人材バンク
 た総合型スポーツクラブ
 登録をして小中学校へ派遣
 小中学校と連携してさらなる教育しべ
 奥州街道を活用し
 ルの向上(子育てなら松園へ行こう!) た地域教育活動

生活の便利

環境直し隊(小さな穴補修程度)
 「松園お買物バス」運行
 13町内会持回りの市の開催 活動センターの指定管理

自然・環境

法面の刈払い
 ・樹木の間引き
 環境安全
 小園牧場へ「少年自然の家」誘致
 小園牧場のフィールド
 アスレチックの整備

2班

保健・福祉

子育て・高齢者交流拠点づくり
 サロンづくり
 健康フェスティバル開催
 心の健康・身体の健康とは

安全・地域

情報発信シス
 テムの整備
 人材バンクの設立と
 地域通貨の利用
 子どもから高齢者
 までの交通教室
 まち全体の一斉清掃日実施 道路の凍結防止
 ウェブサイト立ち上げ
 松園のPR
 (松園広報部)

教育・文化

ファミリーマラ
 教員OBに
 歴史を掘り起こし、
 映画化等、形に残す
 ソン大会の復活
 映像による寺子屋
 冬のイベント
 オリエンテーリング・
 ウォークラリー
 (雪像・ソリ・雪合戦等)
 子どもの体育大
 達成前の松園を知って
 小野松地域
 会(サマール) いる人から聞き書き
 放課後寺子屋

生活の便利

日曜朝市の開催
 「松の市」の活性化
 空き店舗を活用し
 た手作り品販売

自然・環境

全国ニュータウン
 サミットの開催
 松園ジオラマ
 づくり(模型)
 松園ブランディング作戦(ロゴ
 ・シンボルカラー・サイン等)
 毎月一つのテーマを決めて
 取り組み、施設に公表する
 小園牧場の整備
 (探鳥会・ドッグラン
 グラウンドゴルフ)
 NIT・教員アパートの再編(子育て世代用)
 新たな核となる若者
 松園スマートシティ
 世代用の住宅開発
 (地域内のエネルギー
 ーは自給する)
 空き地・空き家の活用

その他

松園のまちづくりでやりたいこと

分野	アンケート	町内会等	委員会
保健 ・ 福祉	運動会やスポーツ大会 高齢者・障がい者の支援 育児・子育て支援	高齢者が暮らしやすいまちづくり 松園バージョン「PPK」運動 プレイロットの高齢者向け整備 ウォークラリー、マラソン大会	いきいきサロンの訪問開催 子育てネットワーク組織の結成 健康フェスティバル開催 子育て・高齢者交流拠点づくり
安全 ・ 地域	お祭り 防犯パトロール、子どもの見 守り 防災活動	防災体制の整備 避難場所の整備 市道松屋敷～小鳥沢間の整備 市道上田深沢線の融雪装置整備 防災資機材を活用した総合防災 訓練	ワンワン防犯パトロール隊の結成 情報発信システムの整備 材バンクの設立と地域通貨の利用 子どもから高齢者までの交通教室 避難場所運営マニュアルの整備と 訓練 冬でも安全な道の整備
教育 ・ 文化	子ども会活動 絵画や華道等の芸術文化活 動や趣味のスポーツ		町内対抗大運動会 地域の文化遺産の活用(奥州街 道・小野松観音等) 教員OB等による寺子屋 歴史を掘起こし、映画化等、形に残 す ファミリーマラソン大会の復活 冬のイベント オリエンテーリング・ウォークラリー
生活の 利便			環境直し隊の結成 松園お買い物バスの運行 日曜朝市の開催 空き店舗を活用した手作り品販売 「松の市」の活性化
自然 ・ 環境	公園等の清掃活動 集団資源回収	団地法面、沿道の樹等、良好な 環境の保全 環境維持ボランティアの組織化と 資金確保 小鹿牧場の有効利用(施設整備 と現地調査)(3) 法面や道路除草を組織体として 行う仕組みづくり	法面の刈り払い・樹木の間引き 小鹿牧場の整備 「松園オープンガーデン」お庭めぐ り事業 空地・空家の活用
その他			全国ニュータウンサミットの開催 松園ブランディング作戦(ロゴマー ク、サイン等) 松園ジオラマ(模型)造り

(6) 松園地区地域協働推進委員会要領

(設置)

第1条 松園地区に於いて地域協働の取り組みを推進するため、松園地区自治協議会(以下「地区協」という。)規約第4条及び第14条規定に基づき松園地区地域協働推進委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(事業)

第2条 委員会は、松園地区の活性化を目指した地域協働を進めるため、盛岡市と連携しながら、松園地区内の住民及び関係団体の意向を踏まえた地域づくり計画(盛岡市地域協働推進計画に定める地域づくり計画をいう。以下同じ。)を立案、実施、検証する。

(構成)

第3条 委員会は、地区協を組織する町内会及び自治会(以下「町内会等」という。)並びに松園地区内の関係団体で構成する。

- 2 委員会の委員は、地区協が委嘱する。
- 3 委員会に専門的な事項を処理するため、地区協と協議し部会を置くことが出来る。

(役員)

第4条 委員会の役員は、次のとおりとし、地区協が指名する。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 2名
- (3) 事務局 若干名

- 2 役員の任期は、2年とする。但し、再任を妨げない。

(役員の仕事)

第5条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- (1) 委員長は、委員会を代表して会務を総理する。
- (2) 副委員長は、会長を補佐するとともに、委員長に事故あるときその職務を代理する。
- (3) 委員は、第3条第3項に定める部会を構成する。
- (4) 事務局は、委員会の庶務を処理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、全体会及び役員会とし、委員長が必要に応じ召集する。

- 2 委員長は、会議の結果を地区協及び地区協会長に報告しなければならない。

(全体会)

第7条 全体会は、部会に委任する事業等の決定、部会間の調整、その他委員会の運営に必要な事項を処理する。

- 2 全体会は、委任状を含めた委員の過半数の出席をもって成立する。
- 3 全体会の議長は、委員長以外の出席者から互選する。
- 4 全体会議の議事録を作成するため、書記2名を出席者から互選する。
- 5 全体会の議決は、出席者の過半数をもって決する。可否同数の場合は、議長の決するところによる。但し、少数意見については、議事録に記載しなければならない。
- 6 委員長は、専門的な意見を聞くため、必要に応じ委員以外の者を全体会に出席させることができる。

(役員会)

第8条 委員は、第4条の役員をもって構成し、必要に応じ委員長が招集する。

2 役員会は、委員会運営に必要な事項を処理する。

(部会)

第9条 部会は、協働委員から委任された事項を処理する。

2 部会の運営その他については、地区協会長と委員長が協議して定める。

(事務局)

第10条 委員会の事務局を松園地区自治協議会に置く。

2 事務局の運営その他については、地区協会長と委員長が協議し定める。

(補則)

第11条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は地区協会長と協議し、委員長が定める。

(附則)

この要領は、平成25年4月1日から施行する。

※松園地区協働推進委員会委員の委嘱（指名） 平成25年10月1日現在

委員長	河嶋 寛	(松園共に歩む会 代表)
副委員長	浅沼 道成	(NPO法人まつぞのスポーツクラブ 理事長)
副委員長	南部 宏	(松園地区協副会長、小鳥沢一・二丁目町内会会長)
委員	鎌田 智久子	(松園小学校父母と教師の会 会長)
委員	佐藤 通正	(東松園小学校PTA 会長)
委員	和田 英	(北松園小学校PTA 会長)
委員	川嶋 啓三	(松園商工会 副会長)
委員	藤沢 大祐	(松園商工会)
委員	菅原 隆彦	(技術士：都市及び地方計画)
委員	工藤 健一	(土地区画整理士)
委員	前川 亘	(有限会社エムズ 代表)
委員	小谷地 裕晃	(株式会社創造ペイントブ 代表)
事務局長	板垣 敬重	(NPO法人まつぞのスポーツクラブ クラブマネジャー)
事務局次長	佐藤 英司	(前松園地区協事務局次長)
事務局次長	村井 研二	(いわて地域支援アドバイザー、技術士：都市及び地方計画)
会計担当	阿部 優	(松園地区協事務局長)

(7) 松園地区自治協議会規約

(名称及び事務所)

第1条 本会は、松園地区自治協議会（略称・松園地区協）と称し、事務所を松園地区活動センター内に置く。

(目的)

第2条 本会は、松園地区内の町内会及び自治会（以下「町内会等」という。）並びに諸団体相互間の連絡調整を図るとともに、住民の親睦と福祉の増進に努め、もって地区の発展に寄与する。

(組織)

第3条 本会は、町内会等をもって組織する。

(事業)

第4条 本会は、第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 町内会等の連絡調整
- (2) 松園地区として必要とする事項について対外的な請願、陳情及び要望等
- (3) 松園地区の全体的行事の実施
- (4) 盛岡市地域協働推進計画に基づき実施する事業（以下「地域協働事業」）という
- (5) その他目的達成に必要な事業

2 前項第3号の行事及び第4号の事業に付いては、すべて実行委員会を設置して実施するものとし、実行委員会の設置にかかる必要な事項は、別に定める。

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 3名
- (3) 常務理事 1名
- (4) 理事 若干名
- (5) 監事 2名

(役員を選出及び任期)

第6条 役員を選出及び任期は、次のとおりとする。

- (1) 会長及び副会長は、町内会長及び自治会長（「町内会会長等」という）の中から総会で選出する。
- (2) 常務理事は、松園地区活動センターの所長をもって充てる。
- (3) 理事は、会長及び副会長を除く町内会長をもって充てる。
- (4) 監事は、総会で選出する。

2 役員任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員により補充された役員任期は前任者残任期間とする。

(役員の仕事)

第7条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表して会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐するとともに、専門部長を兼務する。
- (3) 常務理事は、事務局を構成し統括する。
- (4) 理事は、専門部に所属し、会務の執行にあたる。
- (5) 監事は、会計事務を監査し総会に報告する。

(会議)

第8条 本会の会議は、総会及び理事会とする。

(総会)

第9条 総会は、役員及び代議員をもって構成する。

2 代議員数は、町内会ごと4名とする。ただし、小鳥沢町内会及び四十四田自治会は、2名とする。

3 総会は、決算終了後2か月以内に会長が招集する。ただし、理事会が必要と認めたとき、または会員の過半数から要求があったときは、臨時に招集しなければならない

4 総会は、代議員の過半数の出席をもって決し、可否同数の場合は議長が決する。

(総会付議事項)

第10条 総会に付議する事項は、次のとおりとする。

- (1) 事業計画及び事業報告
- (2) 予算及び決算
- (3) 会費の額及び納入方法
- (4) 役員の選出
- (5) 規約の改廃
- (6) その他理事会が必要と認めた事項

(理事会)

第11条 理事会は、監事を除く役員をもって構成し、必要に応じて会長が招集する。

2 理事会は、構成員の過半数の出席により成立する。

3 理事会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長が決する。

4 理事会は、第4条に定める事業の執行について協議しその推進を図る。

(議長)

第12条 総会の議長は、代議員の中から選出し、理事会の議長は会長がこれにあたる。

(専門部)

第13条 本会の事業を円滑に実施するために専門部を置き、分掌事項は次のとおりとする。

(1) 総務部

- ア 会報の発行に関する事
- イ 市等への請願、陳情、要望等に関する事
- ウ 新年交賀会実行委員会に関する事
- エ 周年行事実行委員会に関する事
- オ 芸術文化祭実行委員会に関する事
- カ 夏まつり実行委員会に関する事
- キ 盛岡まちづくり懇談会に関する事
- ク 地域協働事業の委員会に関する事
- ケ その他、他の専門部に属さない事項

(2) 福祉部・松園地区福祉推進会

- ア 老人福祉に関する事
- イ 障害福祉に関する事
- ウ 盛岡市社会福祉協議会に関する事
- エ 盛岡市社会福祉推進会に関する事
- オ その他福祉全般に関する事

(3) 地域活動部・松園地区公園愛護会

- ア 地域防災及び交通安全に関すること
- イ 青少年の健全育成及び安全に関すること
- ウ 地域における女性活動に関すること
- エ 環境整備及びごみ処理問題に関すること
- オ 盛岡市クリーンセンター操業に伴う公害問題に関すること
- カ 公園管理及び盛岡市公園愛護会に関すること

2 会長は、必要に応じて町内会等からの推薦により専門部員を委嘱し、協力を得ることが出来る。
(特別委員会)

第14条 本会の重要事項を審議するために特別委員会を設置することが出来る。

2 特別委員会は会長が委嘱する。

(事務局)

第15条 本会の事務を処理するため、次により事務局を置く。

- 2 事務局には事務局長、会計及び事務局員を置く。
- 3 会計及び事務局員は会長が委嘱する。
- 4 事務局の分掌事項は、次のとおりとする。
 - ア 総会及び理事会の開催に関すること
 - イ 会計に関すること
 - ウ 町内会等及び参加団体等の連絡調整に関すること
 - エ 各機関・団体との連携に関すること
 - オ その他庶務全般

(会計)

第16条 本会の経費は、会費、補助金、寄付金及びその他の収入をもって充てる。

2 会費の額は、町内会等ごとの世帯割とする。

(会計年度)

第17条 本会の会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(補足)

第18条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は理事会で決定する。

附則

この会則は、平成13年6月2日から施行する。

附則

この会則は、平成14年5月26日から施行する。

附則

この会則は、平成15年5月25日から施行する。

附則

この会則は、平成18年5月21日から施行する。

附則

この会則は、平成20年5月18日から施行する。

附則

この会則は、平成25年5月26日から施行する。